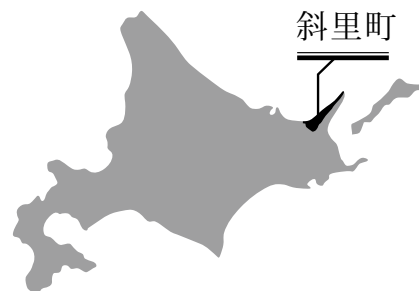


友好都市交流 35 周年記念

弘前市民号で行く
北海道斜里町への旅


友好都市の北海道斜里町との交流がスタートしてから、今年で 35 周年を迎えます。これを記念し「弘前市民号」で斜里町を訪ね、津軽藩士殉難慰霊祭やねぶた運行などに参加します。夏休みの家族旅行にいかがですか。市民の皆さんの参加をお待ちしています。

▽日程 7月25日～29日の4泊5日（貸し切りバスとフェリーによる移動）

▽行程 下表のとおり

▽対象 市民および市内に通勤・通学している人とその家族

▽募集人員 80人

▽料金 大人＝3万8,000円／小人（小学生以下）＝3万4,000円

※往復のフェリー利用時、一部自己負担が発生する場合があります。

▽申し込み方法 申込書に住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入し、持参、ファクスまたはEメールで弘南観光開発本社営業所（駅前2丁目、ファクス36・3312、Eメール kanko@jomon.ne.jp）へ。

※申込書は弘南観光開発本社営業所、文化スポーツ振興課、市民課総合案内、岩木・相馬総合支所総務課、各出張所、市民課駅前分室・城東分室、市民参画センターに備え付けているほか、市ホームページからもダウンロードできます。

▽申込期間 5月15日～6月11日の午前9時30分～午後6時（土・日曜日、祝日を除く）

と き	行 程
7月25日(水)	弘前発午後6時30分⇒八戸港（フェリー泊）
7月26日(木)	苫小牧港⇒札幌⇒斜里町着午後5時30分⇒交流会参加⇒斜里町宿泊
7月27日(金)	津軽藩士殉難慰霊祭参加⇒知床観光⇒ねぶた運行参加⇒斜里町宿泊
7月28日(土)	道内観光⇒苫小牧港（フェリー泊）
7月29日(日)	八戸港⇒弘前着正午予定

▽抽選について 募集人員を超えた場合は抽選で参加者を決定し、6月末までに抽選結果を通知します。

▽その他 ねぶた運行に参加する際は、浴衣または、はてんの着用を／高校生以下の個人・グループでの参加や重複しての申し込みはできません／宿泊ホテルは2人1室の利用となります

■問い合わせ先 弘前市・斜里町交流事業実行委員会事務局（文化スポーツ振興課内、☎40・7015）／旅行について…弘南観光開発本社営業所（☎36・5111）



5月 ともに築こう 豊かな消費社会 は消費者月間です

近年、消費者を取り巻く環境は、携帯電話やスマートフォン、インターネットの普及などにより、大きく変化しており、それに伴って消費者トラブルや消費者被害の内容なども変化してきています。そこで、今後の消費者政策の推進には、これまでの枠組みを超えた取り組みが必要であり、社会経済の全ての主体が消費者の利益の擁護・増進を意識して活動することが重要です。

5月は消費者月間です。これにちなみ、「被害に遭わないためにはどうしたらいいのか」といった情報や、最近の事例などをパネル展示、講座などで分かりやすく紹介します。ぜひご来場ください。

消費者月間パネル展示

▽とき 5月24日～31日、午前8時30分～午後9時（31日は午後4時まで）

▽ところ ヒロロスクエア（駅前町、右図参照）

▽内容 消費生活に関するパネル展やリーフレットの提供・各種相談の紹介など

■問い合わせ先 市民生活センター（ヒロロ3階、☎34・3179）

併催イベント

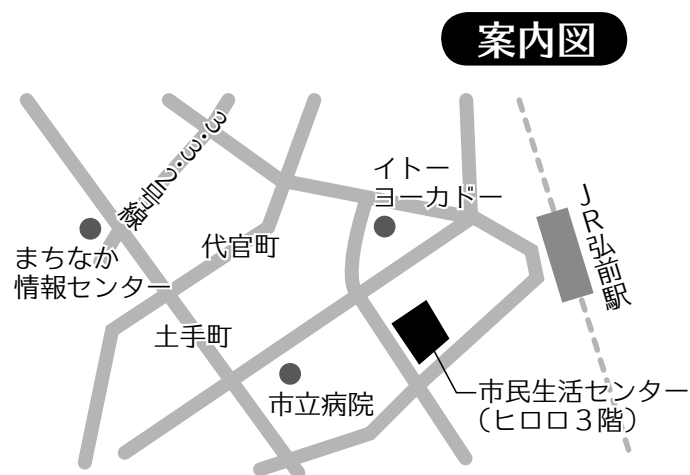
【くらしの消費者講座】

次々と新しい手口がでている悪質商法について、わかりやすく説明します。

▽とき 5月24日（木）、午後2時～3時

▽テーマ 「悪質商法の事例と対策～それって本当に大丈夫？～」

▽講師 中田鶴子さん（青森県金融広報委員会金融広



報アドバイザー）

▽定員 30人（先着順）

※事前の申し込みは不要。

▽ところ ヒロロ3階多世代交流室2

▽参加料 無料

■問い合わせ先 市民生活センター（☎34・3179）

法テラス無料法律相談

市民生活センターを会場に、無料法律相談を実施しています。相談は電話による完全予約制で、資力要件に該当する人が対象となります。詳しくはお問い合わせください。

▽とき 毎週火曜日の午後1時～4時、隔週土曜日の午前10時30分～午後0時30分

▽ところ 市民生活センター

▽相談内容 離婚、相続、損害賠償、金銭トラブル、多重債務など

▽相談員 登録弁護士、司法書士

■問い合わせ・予約先 法テラス青森（☎050・3383・5552）

無料電話法律相談会

長時間労働、パワーハラスメント（上司が部下に精神的・身体的苦痛を与える行為等）などの労働問題に詳しい弁護士が、対処の方法や法律知識を提供し適切なアドバイスを行います。相談料は無料です。

【労働問題相談（雇用問題・パワハラなど）】

▽とき 6月8日（金）、午後3時～8時

▽電話番号 ☎フリーダイヤル0120・610・168

■問い合わせ先 青森県弁護士会事務局（☎青森017・777・7285）

市民生活センターの相談窓口

市民生活センターでは、暮らしの中で起こる困り事、悩み事、契約トラブル、多重債務問題などに関する相談に応じています。相談は無料です。気軽にご利用ください。

▽とき 午前8時30分～午後5時（毎週月曜日と12月29日～1月3日は休み）

▽相談内容 消費生活、市民生活に関する相談

▽相談員 市職員

■問い合わせ先 市民生活センター（☎33・5830、34・3179）

くらしとお金の安心相談会

消費者信用生活協同組合青森事務所が行う出張相談会です。相談は予約制ですので、希望する人は事前に電話で申し込んでください。

▽とき 6月6日（水）、午前10時～午後4時

▽ところ 市民生活センター

▽内容 生活再建や債務整理に必要な資金の貸付に関すること

■問い合わせ・予約先 消費者信用生活協同組合青森事務所（☎青森017・752・6755）



困り事・悩み事は ありませんか？



市民生活センターなどの 相談窓口

市民生活センターの相談窓口のほかに、各種相談窓口などが設置されます。困り事、悩み事があるときは、一人で抱え込まず、早めにご相談ください。

人権・行政問題は相談を

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考えを広める活動をしている民間ボランティアです。

人権擁護委員制度は、さまざまな分野の人たちが人権思想を広め、地域の中で人権が侵害されないように配慮して人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられたもので、諸外国に例を見ない制度として発足しました。

人権擁護委員は、現在、約1万4,000人が法務大臣から委嘱され、全国の各市町村に配置されて、積極的な人権擁護活動を行っています。

人権擁護委員法が昭和24年6月1日に施行されたことを記念して、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」として、活動をしています。

●人権擁護委員…人権問題で困っている人からの相談に応じています。

あさり ■浅利 いつ子さん 相馬	たなか ひとし ■田中 均さん 浜の町東5丁目
あぼ かよこ ■阿保 香代子さん 撫牛子1丁目	たまかわ みつゆき ■玉川 光幸さん 青山2丁目
おだぎり ■小田桐 ミツエさん 松原東1丁目	つるや いくこ ■鶴谷 郁子さん 田町4丁目
さいとう さちこ ■齊藤 幸子さん 一町田	とのさき ゆういち ■外崎 祐一さん 取上2丁目
さいとう しょうこ ■齋藤 晶子さん 田町1丁目	ひない みちはる ■比内 道治さん 山崎5丁目
ささもり ともひこ ■笹森 智彦さん 大久保	ふくし しげる ■福士 滋さん 和田町
さとう みつこ ■佐藤 美津子さん 桜ヶ丘2丁目	やまうち けんじ ■山内 賢二さん 駅前町

●行政相談委員…国の行政全般に対する苦情・要望を聞き、解決の手助けをしています。

あすか のりこ ■飛鳥 範子さん 大原2丁目	のろ しんせい ■野呂 眞正さん 三岳町
すどう みかみ ■須藤 タキさん 百沢	みかみ ■三上 トキさん 兼平
なかざわ しょういち ■中澤 省一さん 相馬	

○青森地方法務局弘前支局（早稲田3丁目）では、毎週月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分に、常設人権相談所を開設し相談に応じています。

○人権擁護委員は毎週金曜日、行政相談委員は毎週水曜日に、市民生活センターでも相談に応じています。時間はいずれも午前10時～午後3時。

■問い合わせ先 市民生活センター（☎33・5830、34・3179）

第2回弘前市地域包括ケア検討委員会を開催しました

3月18日に第2回弘前市地域包括ケア検討委員会を開催し、中核病院の運営主体・機能等について委員からさまざまな提案があがりました。



《各委員からの意見等》

○複数の医療機関や自治体、大学などが共同で法人を設立する「地域医療連携推進法人」という制度があり活用している例も出てきている。

○国立病院機構による運営がよいと考えるが、地域医療連携推進法人も運営のツールとして考えられるのではないかな。

○中核病院を整備すると何十年も地域に存在するので、中長期的な地域のニーズに応えたものでないといけな

い。
○中核病院には障がい者歯科の開設や合併症予防・周術期口腔ケアのため歯科衛生士の配置をお願いしたい。

○一番問題なのは在宅医療。新病院には在宅療養後方支援病院の施設基準をとってもらいたい。また、急患診療所と健診センターの併設をお願いしたい。
市が市民の健康を守るのが一番いいが、それができないのであれば、県の統合案にのっとって、市が運営に参画するというふうに、いち早く進めてほしい。

○中核病院ができるまでの間は市立病院を機能させるため、外科医師を配置していただきたい。

○国の方針にアンテナを張り経営改善に取り組んでいる国立病院機構が中核病院を担うのが最善である。

○この圏域に中核病院が必要だという考えに異論はない。中核病院の機能や役割は、議論が進めば現在の国立病院機構弘前病院が担っている地域医療・政策的な機能があるのでしっかり議論に参加できると思う。

○在宅と病院を結びつけるような部門があれば介護を担う連携がうまく取れる。

【今後の予定】

第3回検討委員会は、4月の開催を予定していましたが、現在は開催を見合わせています。今後は、検討委員会のあり方を含め検討します。

第2回検討委員会までの詳細は、市ホームページ(<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/fukushi/houkatsu/>)に掲載(動画も視聴できます)しています。

■問い合わせ先 地域医療総合戦略対策室(☎37・3788)

国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)を策定しました

データヘルス計画は、国保加入者の健康・医療情報を活用し、健康寿命の延伸と医療費適正化を図るための保健事業実施計画です。平成28年度に2カ年計画として第1期データヘルス計画を策定し、脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症等の新規透析者を減らし、健康格差を縮小することを掲げ、各種保健事業を実施してきました。平成29年度には、第1期計画の検証・評価を行い、これらを基に平成30年度からの6カ年計画として第2期データヘルス計画を策定しました。

第2期計画でも、脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症等の新規透析者を減らすことを目標とし、目標達成に向け、特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上、糖尿病性腎症重症化予防事業をはじめとする生活習慣病重症化予防などを実施します。

健康な生活が第一です。皆さんもからだのサインを見逃さないよう、本計画に基づく特定健診などを忘れ

ずに受診しましょう。計画は市ホームページ(<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/fukushi/kokuho/h28datahealth.html>)をご覧ください。

■問い合わせ先 国保年金課(☎35・1116)

特定健診を受けましょう！

▽**診査名** 国保特定健康診査・後期高齢者の健康診査

▽**対象** 国民健康保険に加入している40歳以上の人または後期高齢者医療制度に加入している人

▽**料金** 無料(健康診査には約1万円の費用がかかりますが、受診券を使用することで年度内1回に限り、無料で受診できます)

▽**実施期間** 平成31年3月15日まで



あなたの力を
市政のために

市職員募集(上級・社会人・保健師)

【上級・社会人・医療職(保健師)】

▽**第1次試験** 6月24日(日)、県立弘前工業高等学校(馬屋町)

▽**受験申込書の提出方法** 人材育成課(市役所2階)で交付する受験申込書に必要事項を記入し、6月5日(必着)までに郵送または持参を(受け付けは、土・

日曜日を除く午前8時30分～午後5時)。

※募集要項は、市ホームページ(<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/jouhou/saiyo/>)に掲載しています。

■**問い合わせ・提出先** 人材育成課人事評価担当(〒036・8551、上白銀町1の1、☎35・1119)

調査にご協力
ください

地籍調査 ～「地籍」は土地の「戸籍」です～

地籍調査は、土地登記の単位である「筆」ごとに、所有者・地番・地目および境界の調査・測量を行い、「地籍図」や「地籍簿」を作成する事業です。皆さんの財産である土地の保全に万全を期するため、調査にご協力をお願いします。

▽**平成30年度調査実施予定地** 樋の口1丁目、樋の口2丁目、河原町、駒越町の一部、茜町1丁目、藤代字川面

▽**土地所有者へお願い**

○あらかじめ隣接する土地の所有者と土地の境界を確認しておいてください。

○土地の境界が雑草などで確認しにくい場所は、刈り払いなどをし、境界を明らかにしておいてください。

○立ち会いについては登記名義人に通知しますので、売買などがあり登記が済んでいない場合は、早めに登記手続きをしておいてください。

■**問い合わせ先** 農村整備課(☎40・7103)

不明な点は
問い合わせを

市民税課からのお知らせ

【住民税に関する証明書の発行について】

平成30年度の住民税「所得・課税証明書」(平成29年中の所得分)を6月11日から発行します。申請の際には、申請者本人(窓口に来た人)であることを確認できるもの(運転免許証、健康保険証など)を持参してください。なお、代理人(同居の親族を除く)が申請する場合は、委任状または同意書も必要です。

▽**交付窓口** 市民税課(市役所2階)／市民課(市役所1階、総合窓口)／総合行政窓口(駅前町、ヒロロ3階)／岩木・相馬総合支所民生課／市民課城東分室(末広4丁目、総合学習センター内)／各出張所

▽**受付時間** 平日の午前8時30分～午後5時
※総合行政窓口＝平日…午前8時30分～午後7時、土・日曜日、祝日…午前8時30分～午後5時

▽**手数料** 1通＝300円

【市民税・県民税納税通知書の送付について】

課税となる人へ、平成30年度市民税・県民税納税通知書を6月11日に発送します。

なお、市民税・県民税が給与から天引きされる人

は、勤務先の事業所から配布されます(事業所には5月18日発送)。

問い合わせの際は通知書番号を確認しますので、納税通知書を用意の上、ご連絡ください。

【公的年金等からの天引き(年金特別徴収)】

4月1日現在65歳以上で公的年金等を受給している人は、原則、公的年金等にかかる市民税・県民税が公的年金等から天引き(年金特別徴収)されます。

今年度から年金特別徴収が始まる人(昨年度に特別徴収が中止になり、今年度から再開する人も含む)は、今年度の市民税・県民税の2分の1を納付書で納めることになります(普通徴収)。残る2分の1は10月、12月、翌年2月の公的年金等から天引きされます。

■**問い合わせ先** 所得・課税証明書について…市民税課諸税係(☎35・1117)／給与特別徴収、年金特別徴収について…市民税課市民税第一係(☎40・7024)／市民税・県民税、普通徴収について…市民税課市民税第二・第三係(☎40・7025、40・7026)

伝統工芸品の
活用を支援

伝統工芸品活用促進事業費補助金

市内の飲食店や宿泊施設などが購入する食器や装飾品に市の伝統工芸品を活用する場合に、購入費の一部を補助します。

▽**募集期間** 随時（予算が無くなり次第終了）

▽**対象事業** 市内の店舗などで使用する伝統工芸品（食器や装飾品）の購入事業

※交付決定日以降に購入したものに限る。

▽**対象者** 市内で店舗などを経営する法人または個人そのほか市長が適当と認めるもの

※個人の場合は、市内に居住するものに限る。

▽**対象経費** 対象者が店舗などで使用する食器類や装飾品の購入経費

※市内に本店を有する市内業者から購入するもので、購入経費が 10 万円以上のものに限る。

▽**対象工芸品** 津軽

塗、津軽焼、下川原

焼土人形、あけび蔓

（づる）細工、こぎ

ん刺し、弘前こけし・

木地玩具、津軽風

（つがるだこ）、錦石、

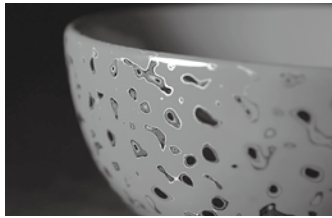
津軽打刃物、津軽竹籠、津軽裂織（さきおり）、ブナコ、

津軽桐下駄、太鼓

▽**補助金額** 10 万円を限度（補助率 2 分の 1）

※制度の概要および交付申請書は市ホームページからダウンロードできます。

■**問い合わせ・申請先** 商工政策課（市役所 5 階、☎ 35・1135）



見本市などへの
出展事業を支援

ひろさきブランド販路開拓支援補助金

中小企業者などが持つ独自の技術・製品および工芸品の販路拡大、新規需要開拓を促進するため、市内の中小企業者などが国内外の見本市などへ出展する事業および海外への輸出を目的とした個別商談を支援します。

▽**募集期間** 随時（予算が無くなり次第終了）

▽**対象** 次のいずれかに該当するもの

①見本市などへの出展

○補助率 新規 2 分の 1、継続 3 分の 1（平成 28 年度弘前市海外販路開拓支援補助金および過去に当該補助金の交付を受けたことがある場合、補助率は 3 分の 1）

○補助限度額 海外への出展＝70 万円／国内への出展＝30 万円

②輸出を目的とした個別商談

○補助率 3 分の 1

○補助限度額 海外での商談＝30 万円／国内での商談＝15 万円

▽**対象経費** 旅費、出展料、小間装飾費、備品借上料、印刷製本費、運送料、保険料、通訳料

※制度の概要および交付申請書は市ホームページからダウンロードできます。

■**問い合わせ・申請先** 商工政策課（市役所 5 階、☎ 35・1135）

社会教育行政に
あなたの意見を

弘前市社会教育委員を募集

社会教育行政に広く市民の意見を反映させるために募集します。

▽**応募資格** 市内に在住する 20 歳以上の市民（議員、公務員、市の審議会などの委員を除く）

▽**募集人員** 2 人（男女各 1 人）

▽**募集期間** 5 月 16 日～6 月 8 日（当日消印有効）

▽**委員の職務** 社会教育の諸計画の立案、青少年の特定事項に関する助言・指導など

▽**委員の任期・会議の開催など** 任期は 8 月 1 日から 2 年間。会議は平日の日中 2 時間程度、年 3 回開催する予定。

▽**報酬など** 会議 1 回の出席につき、報酬 1 万円および交通費を支給

▽**応募方法** 次の事項を記入した応募用紙を郵送、持参または E メールで提出してください。

①住所、氏名（フリガナ）、生年月日、性別、職業、

電話番号

②小論文「社会教育の拠点である公民館の魅力を高めるための具体的な方策」を、応募動機を含めて述べてください（800～1,000 字程度）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市のホームページに掲載しているほか、生涯学習課（岩木庁舎 2 階）、市民課総合案内、各市立公民館・図書館、市立博物館、総合学習センターで配布しています。なお、応募用紙は返却しませんのであらかじめご了承ください。

▽**選考方法** 選考委員会で選考し、結果を応募者全員に通知します。

■**問い合わせ・提出先** 生涯学習課（〒036・1393、賀田 1 丁目 1 の 1、☎ 82・1641、E メール shougai@city.hirosaki.lg.jp）

事故などの
万が一に備えて

弘前市市民活動保険制度

「弘前市協働によるまちづくり基本条例」に基づいて、市民の皆さんが安心して地域活動やボランティア活動ができるように、事前の申し込みが不要の保険制度を実施しています。

▽**対象** 市内に活動の本拠地を置く市民活動団体が計画する活動に参加するボランティア、スタッフ

▽**補償内容** ○傷害保険…活動者自身が活動中に事故でけがをしたとき（事故発生から 180 日以内の

死亡、後遺障害、入院、通院に限る）＝2,000 円～500 万円／○賠償保険…活動者または活動団体が過失により、他人にけがをさせたり、他人のものを壊して、その人から損害賠償を求められ、法律上の賠償責任を負う場合＝1 事故最大 2 億円

▽**その他** 保険金の請求には、日ごろの具体的な活動内容や事故の状況などの書面の提出が必要です。

■**問い合わせ先** 市民協働政策課（☎ 40・7108）

子どもたちの
スポーツを支援

弘前市小・中学生東北、全国及び国際スポーツ大会派遣事業費補助金

市内の小・中学生のスポーツ活動を促進し、児童・生徒の心身の健全な育成や当市のスポーツの底辺拡大と振興を図るため、県外で開催される東北、全国および国際スポーツ大会（中学校体育連盟が主催する中学校体育大会を除く）に派遣する事業に要する経費について補助金を交付します。

▽**対象** オリンピックもしくは国民体育大会の正式競技もしくは公開競技である競技種目または日本スポーツ協会に加盟している団体が行う競技種目に係る東北大会等の予選または予選に準ずる地区大会で優秀な成績を収め、東北大会等への参加資格を得た団体に属する者（監督およびコーチを除く）であって、次の①または②に該当するもの

①スポーツ活動を行う小学校の部活動、スポーツ少年団、民間スポーツクラブ等に所属する市内在住の小学生

②スポーツ活動を行う中学校の部活動、民間スポーツクラブ等に所属する市内在住の中学生

▽**補助対象経費** 交通費、宿泊費

▽**補助金額（1 人あたり）**
2,000 円～3 万円（派遣地域により異なります）

▽**補助対象人数** 20 人未満＝補助対象者数と同数／20 人以上＝20 人

※補助対象者数は、団体競技の出場登録人数を限度とする。

▽**申請方法** 申請書に必要事項を記入の上、持参か郵送で申し込みを。

※申請書などについては、文化スポーツ振興課で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

■**問い合わせ・申請先** 文化スポーツ振興課（市役所 4 階、〒036・8551、上白銀町 1 の 1、☎ 40・7115）



市民活動を
FM ラジオで
発信!!

「つなげよう！市民のチカラ！」放送中です

●子育てする母親たちの心と体の健康のために／
子育て支援サークル ママーズクラブ

お母さんのためのボディーメンテナンスや幼児の運動遊びなど、子育てするお母さんたちを支援する活動を行っています。こういった活動は、子育てで同じような悩みを抱えるお母さん同士が気軽に会話できる機会にもなり、お母さんたちの心と体のケアにつながっています。



子育て支援サークル ママーズクラブの小関さん

FM アップルウェーブ（78.8MHz）の日曜午後 5 時からの生放送番組「わがまま WAVE It's Cool」内で、町会や NPO をはじめとする市民活動の実践者が生出演し、活動の魅力を発信するコーナーです。毎月第 4 日曜日、午後 5 時 10 分ごろから放送されますので、ぜひお聞きください。



イベント

岩木図書館 メエメエさんおはなし会

▽とき 5月の毎週土曜日、午前10時30分～11時
▽ところ 岩木図書館(賀田1丁目)児童室
▽内容 絵本の読み聞かせ
※事前の申し込みは不要。
📍岩木図書館 (☎ 82・1651)

鳴海要記念陶房館の催し

◎「福田貴仁ノ絵空事」
▽とき 5月20日～27日の午前9時～午後4時
▽内容 油彩を中心とした絵画展
▽観覧料 無料
◎電動ロクロを体験しませんか？
▽とき 5月18日・19日・20日の午前10時～午後3時
▽内容 電動ロクロを使った器作り
▽講師 小山陽久さん、佐藤学さん(津軽千代造窯)
▽対象 小学生以上
▽参加料 1,500円(材料費含む)～共通事項～
▽ところ 鳴海要記念陶房館(賀田字大浦)
📍鳴海要記念陶房館 (☎ 82・2902、火曜日は休み)

緑の相談所

6月の
催し

【展示会】
●山野草展 1日～3日の午前9時～午後4時
【講習会】
●ツツジ・ボタンの剪定
2日(土)、午後1時30分～3時30分
※事前の申し込みは不要。
【弘前城植物園…今月見られる花】
ハンカチツリー、ツツジ、西洋シャクナゲ、ボタンなど
📍緑の相談所 (☎ 33・8737)

藤田記念庭園夜間開園

▽とき 5月26日(土)
午後5時～9時
▽ところ 藤田記念庭園(上白銀町)、洋館(藤田謙一資料館)、高台部、低地部
▽入園料 大人＝310円、子ども＝100円
📍藤田記念庭園 (☎ 37・5525)

郷土文学館ラウンジのひととき

▽とき 6月2日(土)
午後2時～3時
▽ところ 郷土文学館(下白銀町)
▽内容 マンドリンとギターのコンサート
▽出演 古川里美さん、今井正治さん
▽観覧料 高校生以上＝100円／小・中学生＝50円
※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。
📍郷土文学館 (☎ 37・5505)

弘前駅前遊歩道賑わい祭 Hirosaki Jazz street 2018

▽とき 6月2日(土)、午後0時30分～午後8時30分(少雨決行)
▽ところ 弘前駅前公園、弘前駅前遊歩道(荒天時はヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール)
▽内容 航空自衛隊北部航空音楽隊ほか多数によるジャズ演奏
※変更の場合あり。
▽観覧料 無料
📍弘前駅前遊歩道賑わい祭実行委員会(松ノ木内、☎ 34・2521)
※平成30年度市民参加型まちづくり1%システムの採択事業。

水道週間の催し

6月1日～7日を弘前市水道週間とし、イベントなどを開催します。
【「弘前市水道週間」イベント】
イベントに参加すると、上下水道

部オリジナルグッズがもらえます。
▽とき 6月2日(土)
午前10時～午後3時
▽ところ ヒロロ(駅前町)3階イベントスペース
▽内容 ペットボトル水「ひろさきの水」と市販ミネラルウォーターの飲み比べ、水道クイズ、DVD「水道水のできるまで」の上映など
【家庭巡回サービス】
6月1日～7日の平日に、ひとり暮らしの高齢者や体の不自由な人の家庭を対象に、給水装置の無料点検を行います。
※事前の申し込みが必要。
▽申込先 上下水道部お客さまセンター (☎ 55・6868)
【アンケート調査】
6月1日～7日の平日に、上下水道部(岩木庁舎・本庁舎)の受付窓口でアンケートに回答すると、ペットボトル水「ひろさきの水」や水道修繕セットがもらえます。
📍上下水道部総務課 (☎ 55・9660)

第60回水道週間

【水道水 安全 おいしい 金メダル】
(第60回水道週間スローガン)
水道週間にちなみ、総合浄水場を一般公開します。
▽とき 6月3日(日)
午前9時～午後4時30分
▽ところ 津軽広域水道企業団津軽事業部(黒石市大字石名坂字姥懐)
▽参加料 無料(記念品有り)
※詳しくはホームページの確認を。
📍津軽広域水道企業団津軽事業部総務課 (☎ 黒石 52・6033、🏠 http://www.tusui.jp/)

ヒロロスクエアのイベント

【第9回食育フェスティバル in ヒロロスクエア】
▽とき 6月3日(日)
午前10時～午後1時
▽ところ 3階イベントスペース
▽内容 「腸が喜ぶ食生活！」をテーマにしたブースやステージイベント、おからこんにやく開発者・岡田

哲子さんによる試食付きミニトーク
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。詳しくは、問い合わせを。
【ぶらっとシアター 人形劇団えりっこ『今夜は食べほうだい!』】
▽とき 6月3日(日)
午前11時15分～
▽ところ 4階市民文化交流館ホール
▽入場券 前売り＝500円(3歳以上)、当日＝700円
▽入場券取扱所 3階市民文化交流館窓口、1階インフォメーション
📍ヒロロスクエア賑わい創出委員会事務局 (☎ 35・0154、午前8時30分～午後9時)

オリヴィエのチェンバロ コンサート

本場ヨーロッパで活躍するフランス人チェンバロ奏者による公演です。
▽とき 6月3日(日)、①午後2時30分～(午後2時開場)、②午後6時30分～(午後6時開場)
▽ところ 弘前西教会(袋町)
▽入場料(全席自由) 前売券＝3,000円、当日券＝4,000円
※各回で入場料が必要。
▽チケット販売所 弘前市民会館、

弘前中三、平山萬年堂、弘大生協、百石町ラグノオ SAKI ほか
📍三浦音楽事務所(三浦さん、☎携帯 070・5320・1975)

弘前地区環境整備センター プラザ棟の催し

○リトミック体験『手づくり楽器であそぼう♪』
不要になった物から楽器を作って、みんなで楽しくリトミック演奏体験をします。
▽とき 6月10日(日)
午前10時～正午
▽講師 大藤朋美さん(Private Salon musicaTmo 代表)
▽対象 未就学児と保護者＝20組程度
▽持ち物 空のペットボトル1本(大きさは自由、キャップ付き、なるべくつぶれにくいもの)
▽申し込み受け付け 5月27日、午前9時～
○ごみってどう処理されるの?～ごみ処理施設の見学と家庭で取り組む節約術～
▽とき 6月16日(土)
午前9時30分～正午
▽講師 齊藤サツ子さん(青森県環

境パートナーシップセンター会員)
▽定員 20人程度(親子での参加も可)
▽申し込み受け付け 6月3日、午前9時～
▽その他 歩きやすい靴で参加を～共通事項～
▽ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟(町田字筒井)
▽参加料 無料
📍弘前地区環境整備センタープラザ棟 (☎ 36・3388、午前9時～午後4時、月曜日は休み)

第11回青森県民スポーツ・レクリエーション祭

県内13市町でゲートボールなど、35種目の大会が行われます。
▽とき 7月7日・8日(一部の種目は7月1日)
▽ところ 県内の各体育施設など
※事前の申し込みが必要。詳しくはホームページ(<http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/sports/11th-kenmin-sporecfes.html>)の確認を。
📍青森県スポーツ・レクリエーション連盟 (☎ 青森 017・734・9909)

NHK-FM「ベストオブクラシック」公開収録 観覧者募集



(C) 石田組

神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスター石田泰尚さんの呼びかけにより結成された弦楽合奏団「石田組」の演奏をぜひお楽しみください。
公演の様子は8月にNHK-FMで、9月にBSプレミアムで放送される予定です。
▽とき 7月1日(日)、午後3時～(午後2時15分開場)

▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)ホール
▽曲目(予定) モーツァルト「アイネ・クライネ・ナハトムジーク K.525」、「ニュー・シネマ・パラダイス」、「荒野の七人」、「紫の炎」ほか
▽入場料 無料(未就学児入場不可)
※事前の申し込みが必要。
▽申し込み方法 6月11日(必着)までに、往復はがきに必要事項を記入の上、〒030・8633(住所不要)NHK青森放送局「ベストオブクラシック」係へ。
【往信用裏面】郵便番号・住所・氏名・電話番号
【返信用表面】郵便番号・住所・氏名(返信用裏面には何も書かないでください)
※応募多数の場合は抽選で決定。応募者全員に通知します。
📍NHK 青森放送局 (☎ 青森 017・774・5111、🏠 http://nhk.jp/aomori)
※応募の際に取得した情報は、抽選結果の連絡のほか、NHK 受信料のお願いに使用することがあります。

樹木医と行く古木・名木めぐり


植物を間近で観察し、自然の力強さを感じてみませんか。
▽とき 6月10日(日)、午前9時～午後1時(雨天決行)
▽集合 緑の相談所(弘前公園内)
▽ルート ①サルスベリ(革秀寺)→②松並木(高岡・百沢街道)→③五本杉(岩木山神社)→④イタヤカエデ(那智山神社)→⑤ウラジロモミ(高照神社)→弘前公園解散
※バス移動あり。
▽対象 中学生以上=20人(先着順)
▽参加料 1,000円
※事前の申し込みが必要。
▽持ち物 雨具、タオル、歩きやすい服装
▽申し込み受け付け 5月20日から
🏠市みどりの協会(☎33・8733)

ブナ林観察会

▽とき 6月16日の午前8時～17日の午後5時30分
▽ところ 白神山地内奥赤石
▽活動内容 枯損木等の除伐、除去、下草刈り、植樹、自然観察会
▽対象 市民=30人(先着順)
※未成年者は保護者の同意が必要。
▽参加料 500円(損害保険料等として当日徴収)
▽持ち物 寝袋、食料など
※詳しくは問い合わせを。
🏠6月8日までに、電話、ファクスまたはEメール(住所・氏名・年齢、電話番号を記入)で、日本山岳会青森支部(須々田さん、☎兼📠44・7237、📧h.susuta@gmail.com)へ。

お殿様・お姫様衣装
着付け体験

お殿様やお姫様の着付け体験ができます。子ども用もありますので、ぜひおいでください。武徳殿休憩所内の喫茶「北の郭」も利用できます。
▽利用時間 午前9時～午後4時30分
▽ところ 武徳殿(弘前公園内)
▽料金 500円～1,000円(別途入園料が必要)
🏠市みどりの協会(☎33・8733)

 教室・講座

古文書解読講座(前期)

弘前藩に伝わる藩庁日記を中心に、古文書を分かりやすく解説します。初心者も歓迎します。
▽とき 5月27日、6月10日・24日、7月8日・22日、8月26日、9月9日・23日
※いずれも午前10時～正午。
▽ところ 弘前図書館(下白銀町)2階視聴覚室
▽受講料 3,000円(資料代として)
※古文書解読会への入会は随時受け付けています。
🏠古文書解読会(今さん、☎35・5985)

平成30年度
弘前市女性大学受講生募集

市政・時事・文化・音楽などについての入門編の講座です。開講式では、ドローンの魅力についての講義を行います。
▽とき 5月28日～平成31年3月18日(全10回)、午前10時～正午
※内容により時間の変更あり。
▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)ほか
▽対象 市内在住の女性
▽受講料 年3,500円(資料代・通信費として)
▽申し込み方法 5月10日の午前10時から、受講料を添えて事務局へ(電話での申し込みは不可)。また、途中回からの受講もできますが、受講料の軽減はありません。
🏠弘前地区女性会事務局(弘前文化センター1階、市社会教育協議会内、☎31・3010、火・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時)

古文書講座

【四角だったむかしのネプタ】
昔のネプタについて分かりやすくお話しします。初心者も歓迎します。
▽とき 6月2日・9日、7月7日・14日・21日の午後2時～4時
▽ところ 弘前図書館(下白銀町)

2階視聴覚室
▽定員 50人
▽参加料 無料
※事前の申し込みが必要。
🏠田澤さん(☎35・8225、午前中)

「らの会」によるミニセミナー

▽とき 6月3日(日)
▽ところ 市民会館(下白銀町)第1小会議室
▽内容 ①午前10時～＝「飲食店に関する法律あれこれ」…講師・工藤孝介さん(特定行政書士)／②午前11時～＝「裁判手続きのはなし～民事事件、家事事件～」…講師・笹森真紀子さん(弁護士)
▽定員 各30人(先着順)
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。
🏠専門家集団「らの会」(三上さん、☎38・1829)

文化グループ講習会
やきもの体験講座

▽とき 6月7日・14日・28日、7月12日の午後6時～9時
▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)3階工作実習室
▽内容 自由作品制作(成形2回、釉薬〈ゆうやく〉がけ1回、鑑賞会1回)
▽定員 20人(先着順)
▽受講料 1,000円(材料費として)
▽持ち物 エプロン、使い古しのタオル
🏠6月6日までに、電話、ファクスまたはEメール(住所・氏名・電話番号を記入)で、中央公民館(☎33・6561、📠33・4490、📧chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)へ。

現代セミナーひろさき

【いま白神の未来を考える～世界自然遺産登録25周年―持続可能な自然保護と地域活性化の共存にむけて～】
▽とき 6月9日(土) 午後1時～3時30分
▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)3階科学実習室
▽内容 市民向けの模擬授業(西目

屋小學校で実際に行われているもの)
▽講師 谷口哲郎さん(つがる野自然学校代表)ほか
▽定員 40人(先着順)
▽受講料 無料
▽持ち物 筆記用具
🏠6月8日までに、電話、ファクスまたはEメール(住所・氏名・年齢・電話番号を記入)で、中央公民館(☎33・6561、📠33・4490、📧chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)へ。

東北女子大学公開講座

▽とき 6月9日(土) 午前10時30分～正午
▽ところ 東北女子大学(清原1丁目)
▽内容 夏目漱石の小品「夢十夜」をていねいに読み解きます
▽対象 中学生以上
※事前の申し込み無しでも、参加できます。
▽受講料 無料
🏠東北女子大学公開講座係(☎33・2289、📠http://www.tojo.ac.jp)

東北女子短期大学公開講座

▽日程と内容 ①6月16日(土)の午後1時～3時＝「浴衣の着付けを習っておでかけしましょう」／②6月23日(土)の午前10時～11時30分＝手軽にできるストレッチ／③6月23日・30日の午前9時～11時30分＝『つまみ細工』をしてみませんか／④7月21日(土)の午前9時30分～午後0時30分＝親子で満喫東短講座ママコース「子育て世代へ“伝えたい おいしい津軽のおかず”」、おこさまコース「伝承遊びと夏の遊びを楽しもう！」
※内容の詳細はホームページで確認できます。
▽ところ 東北女子短期大学(上瓦ケ町)
▽対象 ①高校生＝10人／②一般＝15人／③一般＝各22人／④小学生以下の子とその保護者(保護者のみ・高校生も可)＝20組
▽受講料 ①②＝無料／③＝300円／④＝500円


▽申し込み方法 5月16日(水)から、ホームページ、はがき、Eメール、電話またはファクス(住所・氏名・電話番号・希望講座名を記入)で申し込みを。
※受講者には、はがきで受講票を送付しますので、当日持参を。
🏠東北女子短期大学公開講座係(〒036・8503、上瓦ケ町25、☎32・6151、📠32・6153、📧tibunken@toutan.ac.jp、📠http://www.toutan.ac.jp)

あおもりのいのちの電話相談員
養成講座

【～傾聴から始まるカウンセリング基礎講座～】
◎豊かな感性を身につけよう～感受性を高めるグループワーク～
▽とき 6月9日(土) 午後2時～4時
▽講師 あおもりのいのちの電話研修委員
◎発達障がいって何だろう？
▽とき 6月16日(土) 午後2時～4時
▽講師 安田小響さん(弘前大学大学院医学研究科)
～共通事項～
▽ところ ヒロロ(駅前町)3階健康ホール
▽受講料 1講座1,000円
▽その他 相談員になるためには原則5回以上の受講が必要です。
※事前の申し込みは不要。
🏠あおもりのいのちの電話事務局(☎38・4343〈平日の午後1時～5時〉、📠38・5355)

金魚ねぶた作り方講習会

▽とき 6月10日(日) 午前10時～午後3時
▽ところ 市立観光館(下白銀町)1階多目的ホール
▽講師 津軽錦絵作家協会会員
▽対象 小学生以上＝50人
▽受講料 1,000円
▽持ち物 筆記用具、はさみ
🏠5月18日から6月6日までに受講料を添えて市立観光館(1階管理事務室、☎37・5501)へ。



市民ボランティアによる
パソコン講座

【ワード2010入門講座】
▽とき 6月13日・20日・27日の午前10時～午後3時
※3日間で1セットの講座です。
▽ところ 総合学習センター(末広4丁目)
▽内容 ワードプロソフト(ワード2010)の基本操作
※ワード2010以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なりますので、ご注意ください。
▽対象 文字入力およびキーボード・マウスの操作ができる市民＝30人(先着順)
▽参加料 無料
▽持ち物 筆記用具、USBメモリ、昼食
🏠5月20日から、学習情報館(総合学習センター内、☎26・4800、午前8時30分～午後5時)へ。

 休日在宅当番

▽診療時間 内科…午前9時～正午／耳鼻咽喉科・眼科、歯科…午前10時～午後4時

内 科	
6/3	沢田内科医院(茂森新町1) ☎37・7755
10	さがらクリニック(桔梗野1) ☎37・2070
17	佐藤内科小児科取上医院(取上2) ☎33・1191
24	場崎クリニック(代官町) ☎38・6600

耳鼻咽喉科・眼科

6/3	福島耳鼻咽喉科(百石町) ☎32・5032
24	のだ眼科・血管内科クリニック(神田3) ☎33・6611

歯 科

6/3	楠美歯科クリニック(中野2) ☎34・1182
10	桔梗野歯科(桔梗野2) ☎35・8177
17	成田歯科クリニック(八幡町2) ☎34・2977
24	めぐみ歯科医院(城東2) ☎28・3202

◎休日の救急病院などについては、消防本部の救急病院案内専用電話(☎32・3999)へお問い合わせください。

高齢者健康トレーニング教室		※①②いずれか1回を受講。 ▽ところ 弘前勤労者山岳会事務所（蔵主町） ▽参加料 4,000 円（保険料、交通費を含む） 📅 5 月 31 日（必着）までに、電話か E メール（住所・氏名・性別・生年月日・電話番号を記入）で、弘前勤労者山岳会（清野さん、☎ 携 帯 090・8926・3096、📧 kndrm915@yahoo.co.jp、🏠 http://www.hirosakirousan.net/）へ。	
6 種類のトレーニングマシンを使った軽い負荷による運動プログラム（40 分程度）です。専門のスタッフがサポートしますので、健康増進、介護予防にご利用ください。 ▽とき 毎週月曜日～土曜日の①午前 8 時 50 分～、②午前 9 時 50 分～、③午前 10 時 50 分～、④午後 1 時 40 分～、⑤午後 2 時 40 分～、⑥午後 3 時 40 分～ ▽ところ ヒロロ（駅前町）3 階高齢者健康トレーニング教室 ▽利用期間 7 月から 12 月まで（利用開始から最長 6 カ月間） ▽対象 65 歳以上の市民＝ 100 人 📅 6 月 8 日（必着）までに、はがき（住所・氏名・年齢・電話番号・利用希望曜日と利用希望時間〈第 1 希望から第 3 希望まで〉を記入）で、健康トレーニング教室（〒 036・8003、駅前町 9 の 20、☎ 35・0161）へ。 ※応募多数の場合は抽選で決定（新規利用者を優先）。6 月中旬以降、結果を郵送します。		弘前市防災マイスター育成講座	
登山教室		防災に関する高い意識と知識を持ち、地域防災の推進者となる「防災マイスター」を育成するための講座です。 ▽とき 6 月中旬～8 月上旬の 6 日間 ▽ところ 市役所 3 階会議室（予定） ▽対象 市内に在住、通勤、通学する高校生以上で、自身の情報（住所、氏名、電話番号）を、居住する地区の自主防災組織の長または自主防災組織の結成を検討している町会等の長へ提供できる人＝ 50 人（先着順） ▽受講料 無料 ▽申し込み方法 申込書に必要事項を記入し、5 月 31 日までに郵送、ファクスまたは E メールで、防災安全課へ申し込みを。 ※申込書は防災安全課（市役所 3 階）に備え付けているほか、市ホームページからもダウンロードできます。また、講義内容・時間などの詳細については、市ホームページで確認を。 📅 防災安全課（〒 036・8551、上白銀町 1 の 1、☎ 40・7100、📠 39・7140、📧 bousai-anzen@city.hirosaki.lg.jp）	
有 料 広 告		有 料 広 告	

手話奉仕員養成講座（入門編）	
▽とき 6 月 28 日～ 11 月 29 日の毎週木曜日（8 月 2 日・16 日を除く）、午後 7 時～8 時 30 分（計 21 回） ▽ところ 弘前市身体障害者福祉センター（八幡町 1 丁目） ▽対象 高校生以上＝ 20 人程度（先着順） ▽受講料 無料（別途テキスト代 3,240 円が必要） ▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢・職業・電話番号・ファクス番号を記入し、6 月 21 日（必着）までに、弘前市身体障害者福祉センターへ。 ※受講の可否は返信用はがきで通知します。 📅 身体障害者福祉センター（〒 036・8057、八幡町 1 丁目 9 の 17、☎ 36・4521、📠 32・1144、月曜日は休み）	
🍀 その他	
危険物安全週間	
「この一球 届け無事故へ みんなの願い」（平成 30 年度危険物安全週間推進標語） 6 月 3 日～9 日は危険物安全週間です。 近年、全国的に石油類など危険物を取り扱う際の事故が増加傾向にあります。事故の原因のほとんどは、誤った取り扱いやうっかりミスなどの人的要因です。危険物を取り扱うときは、安全を再確認するように心掛けましょう。なお、消防本部では、危険物安全週間にちなみ、危険物関	
係事業所の消防訓練や立ち入り検査などを実施します。 📅 消防本部予防課（本町、☎ 32・5104）	
甲種防火管理新規講習 該当する施設は受講を！	
▽とき 6 月 21 日・22 日の午前 10 時～午後 4 時 ※ 2 日間の受講が必要。 ▽ところ 岩木文化センター（賀田 1 丁目）あそべる ▽定員 160 人（先着順） ▽受講料 無料 ※講習で使用するテキストは事前に書店などで購入し、当日持参してください。 ▽申し込み方法 5 月 21 日～6 月 1 日に、消防本部予防課か最寄りの消防署・分署へ ※詳しくは、弘前地区消防事務組合のホームページ（http://www.hirosakifd.jp/）で確認するか、問い合わせを。 📅 消防本部予防課（本町、☎ 32・5104）	
危険物取扱者保安講習	
▽とき 7 月 4 日（水） ▽ところ 岩木文化センター「あそべる」（賀田 1 丁目） ▽種別 ①給油取扱所関係…給油取扱所における危険物取り扱い作業従事者／②一般取扱所関係…①を除く危険物施設における危険物取り扱い作業従事者 ▽受講期限 ○免状交付日または前回講習日以後の最初の 4 月 1 日から 3 年以内 ○新たに危険物取り扱い作業に従事することになった日から 1 年以内 ▽受講料 4,700 円（青森県収入証紙代として） ▽受付期間 6 月 1 日～ 14 日 ※申請書は消防本部予防課および管内の消防署・分署で配布しています。 📅 消防本部予防課（本町、☎ 32・5104）	
道徳の教科書見本展示	
来春 4 月から中学校で使用される「特別の教科 道徳」の教科書見本	

を展示します。 期間中は自由に閲覧できますので気軽にご来場ください。 ▽とき 6 月 1 日～ 15 日（土・日曜日を除く）の午前 9 時～午後 4 時 ▽ところ 総合学習センター（末広 4 丁目）4 階第 2・第 3 研修室 📅 学校指導課（☎ 82・1644）	
ファイナンシャルプランナーによる無料納税相談	
家計や経営の収支・返済計画を見直し、総合的な診断とアドバイスを行う専門家による無料納税相談を実施します。 ▽とき 6 月 7 日・14 日・28 日＝午前 11 時～正午、午後 3 時～4 時／6 月 21 日＝午前 11 時～正午、午後 3 時～4 時、午後 6 時～7 時／6 月 24 日＝午前 11 時～正午、午後 2 時～3 時 ▽ところ 収納課（市役所 2 階） ▽対象 市税などを滞納している人 ▽相談方法 ファイナンシャルプランナーが個別に対応（1 人につき 1 時間まで、先着順） ※事前の予約が必要。 ▽予約方法 5 月 31 日までに、電話または直接、収納課まで申し込みを。 📅 収 納 課（☎ 40・7032、40・7033）	
建設リサイクル法～全国一斉パトロール～	
建設リサイクル法に基づく分別解体および再資源化などの適正な実施を促し、法律の実効性を確保するため、5 月をパトロール強化月間とし、全国一斉パトロールを実施します。 当市でも、関係機関と合同でパトロールを実施します。係員が解体工事現場などに立ち入る時は、ご協力をお願いします。また、対象工事は建設リサイクル法による届出が必要です。工事着手日の 7 日前までに建築指導課へ届出書の提出を。 ▽実施時期 5 月下旬 ▽対象工事 建築物の解体工事（床面積 80㎡以上）、建築物の新築・増築工事（床面積 500㎡以上）、建築物の修繕・模様替えなどの工事（請負代金 1 億円以上）、その他の工作物に関する工事（土木工事、請負代	

金 500 万円以上） ▽その他 分別解体等および再資源化等の対象となる特定建設資材＝コンクリート、コンクリートおよび鉄からなる建設資材、木材、アスファルト・コンクリート 📅 建築指導課（☎ 40・7053）	
文化グループ会員募集	
【刺しゅうの会】 ▽活動日 第 2・4 木曜日の午前 10 時～午後 3 時 ▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）2 階第 1 会議室 ▽内容 フランス刺しゅう ▽募集人数 5 人（先着順） ▽会費 月額 500 円 ▽持ち物 裁縫道具 📅 電話、ファクスまたは E メール（住所、氏名、年齢、電話番号を記入）で、中央公民館（☎ 33・6561、📠 33・4490、📧 chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）へ。	
創業・起業支援制度説明会・起業家座談会	
「創業・起業したいが、どのような支援制度があるのか」といった意見に応えるため、説明会・座談会を開催します。創業・起業に興味がある人、検討している人、創業・起業して間もない人など、気軽にご参加ください。 ▽日程と内容 6 月 4 日（月）、午後 4 時～5 時＝支援制度説明会／午後 5 時～6 時＝起業家座談会 ▽ところ 市民会館（上白銀町）大会議室 ▽参加料 無料 ※事前の申し込みが必要。 ▽申し込み方法 5 月 31 日までに、県ホームページに掲載している申込用紙に必要事項を記入の上、ファクスか E メールで申し込みを。※電話での申し込みもできます。 📅 県商工労働部地域産業課創業支援グループ（増富さん、☎ 青森 017・734・9374、📠 青森 017・734・8107、📧 chiikisangyo@pref.aomori.lg.jp、🏠 http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/shoko/support_for_entrepreneurs.html）	

自衛官募集	
【自衛官候補生（男女）】 ▽受験資格 18歳以上27歳未満の人 ▽受付期限 6月8日 ▽試験日 6月16日、17日 ※詳しくは問い合わせを。 ☎自衛隊弘前地域事務所（城東中央3丁目、☎27・3871、 E aomori.pco.hirosaki@rct.gsdf.mod.go.jp）	
平成30年度労働保険の 年度更新手続きについて	
平成29年度確定保険料と平成30年度概算保険料の申告・納付手続きを行う時期となりました。 平成30年度の申告・納付期間は6月1日から7月10日までですので、早めに最寄りの金融機関や郵便局で手続きを。 ☎青森労働局総務部労働保険徴収室（☎青森017・734・4145）	
自動車税のグリーン化 特例改正について	
県では、毎年6月に自動車税の納税通知書を送付していますが、自動車税は、自動車環境対策の観点から、排出ガスおよび燃費性能の優れた環境負荷の小さい自動車については、その排出ガスおよび燃費性能に応じて税率を軽減（軽課）し、新車新規登録から一定の年数を経過した環境負荷の大きい自動車については税率を重く（重課）する制度を実施しています。 平成27年度の自動車税から、バス・トラックを除き、重課の割合が15%（改正前10%）に引き上げら	

れました。詳しくは問い合わせを。 ☎中南地域県民局県税部納税管理課（☎32・4341、 H http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/2016_green_01.html）	
弘前大学医学部附属病院 ボランティア募集	
▽内容 ①外来受付等の補助、②患者図書室の管理ほか ▽活動時間 ①午前8時30分～11時30分、②午前10時～午後2時のうち、活動日時は選択可能 ☎随時、電話かはがきで、弘前大学医学部附属病院（本町）医事課医事グループ医療福祉・患者支援担当（☎39・5223、〈平日の午前8時30分～午後5時〉）へ。	
市立博物館後援会会員募集	
▽年会費 普通会员＝3,000円、特別会員＝1万円（個人）、3万円（団体） ▽優待特典 普通会员＝観覧料無料／特別会員＝観覧料無料・刊行物の無料配布（他に視察研修などの行事があります） ※随時入会を受け付けていますので、詳しくは問い合わせを。 ☎博物館後援会事務局（博物館内、☎35・0700）	
小児救急電話相談の 相談時間帯拡充	
電話相談を利用する保護者の皆さんの利便性をより一層向上させることを目的に、4月から下記のとおり実施時間帯を一部拡充しました。 ▽相談時間 平日＝午後7時～翌日午前8時、土曜日＝午後1時～翌日午前8時、日曜日・祝日＝午前8時	

～翌日午前8時 ▽電話番号 # 8000 または☎青森017・722・1152 ☎青森県健康福祉部医療業務課（☎青森017・734・9287）	
2018年岩木山フォトコンテスト	
▽条件 次のいずれかに該当すること ①作品中に岩木山が入っている ②「日本で最も美しい村」岩木地区の魅力 ▽応募資格 不問 ▽応募規定 ①サイズ＝ワイド四つ切り（四つ切り可）またはA4判のカラープリント、②自作、未発表作品で①は2点、②は1点まで ▽賞 グランプリ1作品、特選2作品、陸奥新報社賞1作品、日本で最も美しい村賞1作品、特別賞2作品、入選8作品、佳作10作品、市民選賞多数に賞状と副賞を贈呈 ▽応募期限 8月31日（必着） ▽審査方法 岩木山観光協会が審査 ▽発表 9月22日～10月8日に、野市里（ANEKKO、宮地字川添）で全作品を展示。 ※入賞者に通知するとともに新聞で発表します。 ▽応募方法 写真裏面にタイトル、撮影日、撮影場所、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業を記入し、郵送、宅配便または持参を。 ▽その他 作品は岩木山のPR活動、カレンダー・パンフレットなどの印刷物に使用する他、岩木山観光協会のホームページに掲載します。作品の著作権は岩木山観光協会に帰属します。作品は原則として返却しません。 ☎岩木山観光協会「フォトコンテスト」係（〒036・1343、百沢字裾野124、☎83・3000、 F 83・3001、 E 1625@iwakisan.com）	

人の動き **Population**

	前月比
・人口	172,500人（-1,321）
・男	79,011人（-737）
・女	93,489人（-584）
・世帯数	71,368世帯（-355）
平成30年4月1日現在（推計）	

各種スポーツ・体操教室

教室名	と き	と ころ	内 容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
①いきいき3B体操	5月24日（木）の午前10時～11時30分	宮川交流センター（堅田2丁目）	転倒予防やストレッチ、バランス機能改善運動、筋力づくり		無料	西川さん（☎携帯080・1828・8942）（※2）
②バドミントン初心者教室	6月1日～7月20日の毎週金曜日、午前10時～11時30分	河西体育センター（石渡1丁目）	ラケットの持ち方、ゲームなど	一般市民＝20人	無料	5月25日（必着）までに、岩木B&G海洋センター（〒036・1332、兼平字猿沢32の11、☎82・5700）へ。（※1）
③夏のアクアでシェイプアップ2	6月1日～7月6日の毎週金曜日、午後7時～7時45分		ダイエットまたは筋力アップをねらった水中エクササイズ	市民＝各回20人	1回500円／6回2,500円（保険料含む）	温水プール石川（☎49・7081）
④水泳教室（背泳）	6月6日～7月11日の毎週水曜日、午前10時～11時	温水プール石川（小金崎字村元）	背泳ぎ基本泳法	クロールで25m泳げる市民＝15人	無料	5月29日（必着）までに、温水プール石川（〒036・8123、小金崎字村元125、☎49・7081）へ。（※1）
⑤フォークダンス教室	6月4日から7月2日の毎週月曜日、午後7時～8時30分	大成小学校（御幸町）体育館	初心者でもできるフォークダンス		無料	弘前市フォークダンス協会事務局（佐々木さん、☎33・6537）（※2）
⑥少年少女テニス教室	6月5日・7日・12日・14日の午後7時～8時30分	千年庭球場（小栗山字川合）	基本ストロークなど	テニス初心者の小学生＝20人	1,000円（当日徴収、保険料含む）	5月31日までにEメールで弘前テニスクラブ（原田さん、☎携帯090・1399・7414、 E hirote1961@gmail.com）へ。
⑦市民ナイターテニス教室			基本ストローク、ボレーなど	高校生以上、初級・中級・上級＝各20人	2,000円（当日徴収、保険料含む）	
⑧健康エクササイズ	6月7日～8月30日の毎週木曜日、午前10時～11時	市民体育館（五十石町）競技場	簡単なストレッチ体操、有酸素運動、軽い筋力トレーニング	市民＝25人	無料	5月25日（必着）までに、市民体育館（〒036・8362、五十石町7、☎36・2515）へ。（※1）（※2）
⑨楽に動ける「腰ケア」「膝ケア」	①6月8日～29日の毎週金曜日 ②7月6日～27日の毎週金曜日 いずれも午前10時30分～11時45分	弘前文化センター（下白銀町）2階第1・2和室	①腰ケアストレッチ ②膝ケアストレッチ	市民＝各10人（先着順）	1回500円（当日徴収）	開催日前日までに電話で、弘前地区女性会事務局（市社会教育協議会内、☎31・3010、火・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時）
⑩はるか夢球場フィールドナイトヨガ	6月8日・15日・22日、7月6日・27日、8月17日・24日・31日の午後7時～8時頃	はるか夢球場（運動公園内、豊田2丁目）	人工芝フィールドの上でヨガ	高校生以上	1人1回1,000円（当日徴収、保険料含む）	事前に電話で弘前市運動公園管理事務所（☎27・6411）へ。 ※雨天時は弘前市体育協会Facebookで中止を発表。
⑪ゆったり体力UPストレッチ体操教室	6月14日～8月23日（7月12日を除く）の毎週木曜日、午後1時30分～2時30分	金属町体育センター集会室	ストレッチ体操、簡単な筋トレ、自宅で簡単にできるトレーニング	市民＝12人	無料	5月31日（必着）までに、金属町体育センター（〒036・8245、金属町1の9、☎87・2482）へ。（※1）（※2）
⑫リフレッシュ☆ストレッチ教室	6月16日～8月4日の毎週土曜日、午前10時30分～11時30分		自宅でも、手軽にリラックスしながら、身体をほぐせるストレッチ			
⑬産後エクササイズ	6月3日・17日の午後0時45分～1時45分		ヨガやピラティス、赤ちゃんとのコミュニケーションを取り入れた運動	生後3か月～12か月の乳幼児と母親＝10組	1回1,944円／2回3,240円（保険料含む） ※⑮は1人追加で+540円追加。	事前に電話でウイング弘前（☎38・8131）へ。
⑭OKJよちよち親子フィットリトミック	6月24日、7月8日の午後0時45分～午後1時45分	ウイング弘前（青山5丁目）	赤ちゃんとスキンシップを取りながら、音楽に合わせて親子で楽しく運動する	生後8か月～24か月の子どもと保護者＝10組		事前に電話でウイング弘前（☎38・8131）へ。（※2）
⑮わんぱく親子体操教室	6月24日、7月8日の午後2時～3時		親子で音楽に合わせて一緒に遊びながら、運動習慣を身に付ける ※きょうだいの参加可。	2歳～6歳の子どもと保護者＝10組		
⑯高原を歩こう！さわやかウォーキング	平成31年3月までの毎週月・木曜日、午前10時15分～11時45分 ※11月からは毎週木曜日のみ。	岩木山総合公園（百沢字裾野）	月曜日：速歩ウォーク 木曜日：お散歩ウォーク ※毎月第3木曜日には園外プログラムを実施		200円（保険料含む）	事前（園外プログラムおよびおでかけヨガは1週間前まで）に岩木山総合公園（☎83・2311、 F 83・2635）へ。
⑰岩木山総合公園ヨーガ教室	平成31年3月までの毎週水曜日、午前10時30分～正午		ヨーガ教室 ※6月～10月の第4水曜日はおでかけヨーガを行います。		1回500円（当日徴収、保険料含む）	

※1…往復はがきに、住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号・教室名を記入の上、各申込先まで申し込みを。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。
※2…室内用シューズの持参を。
共通事項…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。

市役所前川新館1階に「市民ギャラリー」がオープン！

迫力満点の扇ねぶたや、津軽塗などの伝統工芸品、名誉市民や友好都市に関するものなどを展示しています。また、PR映像の中では当市出身の埼玉西武ライオンズの外崎修汰選手やRINGOMUSUME（りんご娘）へのインタビューもあり、弘前の魅力を楽しむことができます。
映像の配信などは平日の午前8時30分から午後5時まで行っていますので、来庁の際にはお立ち寄りください。
☎財産管理課（☎35・1120）





第19回

よさこい津軽

弘前の初夏を彩る「よさこい津軽」を今年も開催します。約30チームが独自の衣装と振り付けで元気いっぱいの踊りを披露します。情熱的な演舞にご期待ください！

▽とき 6月24日(日)、午前9時50分～午後3時30分(雨天決行)

▽ところ 土手町通りおよび3・3・2号線の一部

※詳しくはホームページ(<http://www.hcci.or.jp/txt/yosakoi/>)でご確認ください。

■問い合わせ先 よさこい津軽実行委員会事務局(上鞘師町、商工会議所内、☎33・4111)

春の

史跡 堀越城跡

整備現場見学会 開催

土塁・堀の整備や農家住宅の復元が進む堀越城跡で、見学会を開催します。

▽とき 5月27日の午前9時から午後3時(解説は随時、少雨決行)

※事前の申し込みは不要。

▽集合場所 史跡堀越城跡管理活用支援エリアあずまや(堀越雪置き場横)

▽参加料 無料

※駐車場は管理活用支援エリアの駐車スペースをご利用ください。

■問い合わせ先 文化財課(☎82・1642)



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。

